

平成 23 年度 9 月議会 (9/9~10/13) 一般質問項目

平成 23 年 9 月 9 日から 10 月 14 日の日程で、宝塚市議会第 4 回(9 月)定例会が開催されました。いとう順一も、一般質問を 10 月 5 日に実施致しました。下記が質問内容です。

- 1 宝塚市行財政運営アクションプランについて
 - (1) 平成22年度行財政改革の成果について
平成22年度の行財政改革における財政への貢献金額と内容について
 - (2) 事業仕分けについて
市民参画の下、本格的な事業仕分けを実施すべき
- 2 非常勤特別職の月額報酬について
- 3 宝塚市ホームページ及び今後のICTの活用について
 - (1) 宝塚市ホームページのユーザビリティについて
 - (2) ICTの活用について
- 4 宝塚ブランド向上に対する方策について
地域ブランド調査の結果が年々低下していることに対する対策について
- 5 上下水道事業のアセットマネジメントについて
施設・設備の更新費用の増大に対する準備について

★宝塚ブランドについて

住んでみたい・住み続けたい・行ってみたい・買ってみたい、そして宝塚市内で働きたいと思われるような、魅力と評価を高める都市経営が重要であると思います。宝塚市という地域ブランドは、無形資産です。目に見えるものではありませんが、ブランド力のUPには不断の努力が必要です。様々な過去の事件によって宝塚市はイメージを悪くしましたが、市民の皆様のご理解とご協力も得ながら、具体的な施策を積み上げていくことが、これからの課題である。といった内容について意見を述べ、市当局とやり取りをさせて頂きました。

いとう順一 一般質問の様子は、83.5MHz FM宝塚
11月17日(木) 13:00頃
から放送予定です。
是非お聴きください！

議員報酬の2割を継続して供託中

宝塚市の財政状況を改善し、必要な市民サービスを充実させ、そして将来に渡り持続可能な宝塚市であるためには、行政コストの削減が急務です。

そのためには、まず、議員報酬削減によって議員自らが範を垂れることが、財政改革を訴えて当選させていただき、議員となりました者の最優先課題であると考えております。

そこで、当選後から続けさせて頂いております議員報酬の供託ですが、4月の日割り分と期末手当分を含め、10月分までの合計額が835,131円となりました。

公職選挙法上、議員報酬を宝塚市に寄付することは許されておきませんので、本来ならば、一日も早く、議員報酬削減の条例が施行され、供託という形で遠回りをせずとも、財源確保に議員報酬が削減されたものを当てたいと思いますが、議会で可決されなければなりませんので、まずは、議員報酬2割削減を訴えて当選させていただきました私の政治姿勢を、議員報酬の供託という形で示させて頂いております。

いとう順一プロフィール

49歳 O型

学歴：1962年7月 宝塚市生まれ/めぐみ幼稚園/宝塚第一小学校/宝塚第一中学校/高司中学校(中学2年生時に新設のため転校)/兵庫県立宝塚高校/立命館大学経営学部卒

職歴：1984年大阪国税局に国税専門官として採用 尼崎税務署所得課配属
1987年大阪国税局退職・(有)阪神米油宝塚入社/現同社代表取締役

政治歴：2007年4月 兵庫県議会議員選挙 トップ当選
2009年4月 宝塚市長選挙に伴う出直し選挙に出馬するも次点
2009年10月~2011年1月 衆議院議員事務所長
2011年4月 宝塚市議会議員選挙当選

家族構成：5人家族(妻・長男中学生・次男三男小学生)

座右の銘：『忠恕知略』日本資本主義の父、渋沢栄一氏の言葉
誠実に相手の立場に立つて物事を考え、日々知識を習得し、頑固になり過ぎないように生きるべきという言葉

いとう順一とつくる会 通信

いとう順一とつくる会 会員大募集！

- ・本会は「いとう順一」を囲み、社会的、文化的、政治的活動を支援することで、新しいまちづくりを推進することを目標とし、講演会、座談会、研修会、親睦会などを開催致します。 ・年会費は5000円です。
- ・いとう順一の政治姿勢・趣旨にご賛同頂ける方は、まずは電話・FAX・メール等でご一報下さい。



〒665-0033 兵庫県宝塚市伊子志 2-17-8-4F いとう順一とつくる会事務局
TEL & FAX : 0797-72-2130 ✉tukuru@jito.jp